



碧南ロータリークラブ週報

第2335回例会 平成18年10月25日(水)

● 会長 杉浦健次 ● 幹事 石川春久 ● 会場監督(SAA) 棚田道和

■ 例会日 毎週水曜日 12:30

■ 例会場 碧南商工会議所ホール

■ 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail: info@hekinan-rc.jp

■ 会報委員 角谷信二・新美惣英・清澤聡之

2006~2007年度
国際ロータリーのテーマ

LEAD THE WAY

率先しよう

できるひとが
できるときに
できるところで

率先しよう

● 斉 唱

ロータリーソング「ロータリー讃歌」

● 本日のメニュー

和風弁当 とんがり帽子

● 本日のお客様

(有)プランニング CanDo 代表取締役 森本 曜子氏



杉浦健次会長

会 長 挨拶

今月は米山月間でございます。会員1人2,000円の特別寄付をいたしましたので、米山記念奨学会より受領の文章がまいりましたのでご報告申し上げます。個人的なご寄付については、現在お願い申し上げている所でございます。

去る10月20日に第2760地区ロータリー財団委員長会議が行われ、加藤丈太郎委員長、長田昌昇副委員長と私の3人で出席いたしました。その詳しい内容については、来週11月1日に加藤委員長よりご報告を頂きますが、9月末現在の地区内各クラブのベネファクター会員数の表示がありました。我碧南RCは28人で、名古屋RC、名古屋みなとRCに次いで3番目に多人数でありました。皆様方のロータリー財団に対する思いの深さに敬意を表すものであります。

さて、2001年11月17日~19日の3日間に亘った21世紀最初の第2760地区地区大会。新世紀への命題「モノからココロへ」のキャッチフレーズのもと、山中寛三実行委員長をはじめとして、碧南RCの総力あげての取り組み、又好天にも恵まれ大成功を収めた地区大会。本日はその感動を再びではありませんが、石川春久現幹事とともに総合司会をお願いしました。森本曜子さんを再びお招きしての卓話例会でございます。あれから丸5年たちますが、その時と変わらず若さと美麗でいらっしやいます事、感激の極みであります。

本日も楽しい例会となります事を祈念申し上げ、ご挨拶といたします。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

幹 事 報 告

- ・他クラブの例会変更等は幹事報告の通り。
- ・例会終了後、102号室にて次年度役員指名委員会開催。
- ・チャリティーバザー販売品ご寄付品受付は、本日と次週になります。ご協力よろしく申し上げます。
- ・11月よりロータリーレートが1ドル=118円に変更となります。



石川春久幹事

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数 78 名（内出席免除者 14 名）出席者 64 名	
出席対象者 55/64名	出席率 85.94%
欠席者14名(病欠者0名)	前々回修正出席率 98.44%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

〈ニコボックス委員会〉

先週分

平岩統一郎君 姉妹都市締結の件で、クロアチア共和国プーラ市に行ってきました。歴史、文化、景色よい所でした。

今週分

森田 英治君 本日の卓話講師森本曜子さんを紹介させていただきます。
碧南ふれあいフェスティバル寄贈品のご提出有り難うございました。お忘れの方
11/1（水）次週も受付させていただきますのでよろしく。

杉浦 健次君 森本曜子様お久しぶりでございます。ようこそ碧南へお越し下さいました。有り
難うございます。

杉浦 健次君 } 先週の職場例会に多数お出かけ頂きありがとうございました。職業奉仕委員会の
石川 春久君 } 皆様ご苦労様です。感謝申し上げます。

黒田 昌司君 献血130回やっと達成しました。目標の150回に向けて頑張ります。

鈴木 昭洋君 職場例会（ものづくりセンター）皆様の協力で無事出来ました。

石川 春久君 本日の講師、森本曜子さんに、2001年度地区大会に於いて、格別のご指導を頂き、
良き思い出が出来、大変喜んでいきます。

長田 銑司君 長く休ませていただきました。北京では心にしみる中国の方と知り合い良い時を
過ごしました。

竹中 誠君 良い話がありました。

岡本 明弘君 良いことがありました。

卓話

「楽しいコミュニケーション」(有)プランニング CanDo
代表取締役 森本曜子氏

〈プロフィール〉

CBC・TV「ニュースワイド」で、デビュー。その後「Go!Go!ドラゴンズ」や東海ラジオ、東海TV、めーてれ（名古屋TV）、NHK 他、各局のTVやラジオに出演し、野球番組や、音楽番組なども担当。中でも、14年間続いた東海ラジオの人気ワイド番組「アマチンのラジオにおまかせ」では、天野鎮雄氏との軽妙トークで人気を得る。現在、東海ラジオ「曜子のわくわくワーク」、「ラジオがもん倶楽部」に出演中。

また、有限会社プランニングCanDoを立ち上げ、番組企画・CM企画なども行っている。更に、認定コーチのプロ資格を持ち、企業や個人へのコーチングで、モチベーションやコミュニケーション等のアップを計り、業績アップの仕事に携わっている。

今日はコミュニケーションゲームをしたいと思います。各テーブルごとにクッシュボールを配りますので、このボールを使ってゲームを始めます。2人一組でチームを作り、ボールを相手に投げて渡して下さい。受け取った方は24時間以内に起こったうれしかった事を言って下さい。

このボールを使うと話しやすくなると思いませんか？大人になるとなんとなく自分自身に枠を作りお互いに話しにくくなったりします。是非とも会社の朝礼時にやってみて下さい。テーマを決めて毎日続けていると仕事の効率が上がってきますし、社内の雰囲気明るくなってきます。今まで気づかなかったことが判ってきます。も



森本曜子氏

う一つのゲームは同じく2人でペアを組んで、Aさん、Bさんに分かれてもらいます。話す方と聞く方に分かれてのゲームです。聞く方にいろいろなタイプを作りゲームをします。ゲームを終えてみて感じることは、人間が活着ている限りコミュニケーションが発生します。ストレスの95%は人との関係からできてくるものなんです。コミュニケーションがうまくいけばストレスも解消されて仕事もプライベートもうまく進んでいきます。今までのことで、要するに「聞き上手」は「話し上手」という事を昔から言うように、いかに人の話を上手に聞くかということなんです。聞き方のコツは絶対に人の話を否定しないことなんです。Yes, Andなんです。それから、相手に合やすこと、途中で口を挟まないこと、後は目線を合わせあいづちを打つことが大切なんです。最後に人間は言葉を持っています。コミュニケーションを大切に今後ともご活躍してください。ありがとうございました。



次回例会案内 平成18年11月8日(水)
「碧南ロータリークラブの歴史」 会員 山中寛三君